

環境コミュニケーション大賞 受賞ロゴ コンセプト紹介

- 日 時：平成 29 年 2 月 22 日（水）15 時 15 分～15 時 20 分
- 場 所：グランドプリンスホテル新高輪 3 階宴会場「天平」
- 発表者：株式会社アイディーネット 代表取締役 福本 徹氏



こちらが今回 20 回を記念して制作した、環境コミュニケーション大賞の受賞ロゴマークです。まず、全体の形はメダルを模したデザインになっています。



受賞ロゴマークの中央のドーナツ状の輪は、「メビウスの輪」をアレンジしたものになっています。
メビウスの輪の特徴は「循環」です。



この「循環する形」を 3 つに分け、その右側には、「自然」を表現するモチーフを表しました。



また、「循環する形」の左側に「人工」、つまり人の営みを表現しました。

環境コミュニケーション大賞 受賞ロゴ コンセプト紹介



最後に、「循環する形」の下部に配した金色の色彩で表されている部分は、環境コミュニケーション大賞受賞者を表現しています。受賞者の方々が「自然」と「人工」の橋渡しとなって、持続可能な社会を形成するという意味を持たせました。

つまり「自然」と「人工」が共生している姿を表現したものがこのロゴになります。



今回の受賞ロゴは、大賞、優秀賞、優良賞をそれぞれ金、銀、銅とわかりやすい色彩によって区分しています。



今回の受賞ロゴに込められた意味を皆様にご理解いただき、皆様が今後ステークホルダーに受賞の意味をご説明する際に一言今のような言葉を添えていただくと今後の取り組みに資するものになるのではないかと思います。

以上